

島田市成年後見支援センターを社会福祉協議会に開設

◎長寿介護課 ☎34・3293

10月1日、島田市社会福祉協議会で、島田市成年後見支援センターの開所式が行われました。

同センターは、認知症、知的・精神障害などにより、判断能力が不十分な市民の権利を守ることや、成年後見制度の利用促進などを目的に開設。市社会福祉協議会が委託を受け、制度の申し立てに関する相談対応や、手続き支援などを行います。

開所式で染谷市長は「高齢化率が30%を超え、単身・夫婦のみの高齢者世帯が増加している。安心してこの地域で暮らし続けられるように、地

域全体で支えていくことが必要」とあいさつしました。



開所式でテープカットする関係者

市議会が決算審議を踏まえ市に提言書を提出

◎議会事務局 ☎36・7205

9月30日、島田市議会は予算・決算特別委員会での審議を踏まえ、令和2年度予算編成に向けた提言書を、染谷市長に提出しました。

提言書の内容は、がん検診の受診率向上・森林整備事業の積極的な推進・旧清掃センター解体への早急な着手の3項目。当市のがん検診受診率は、13〜38%と低迷。市議会は、がんに関する知識の普及啓発・早期発見に向けた受診促進を求めました。



提言書を手渡す村田議長と特別委員会メンバー

台風19号で被災した相馬市・南相馬市に救援物資を搬送

◎危機管理課 ☎36・7320

10月13日、台風19号により甚大な被害を受けた福島県相馬市から要請を受け、救援物資を搬送しました。

牧之原市の協力も得て、飲料水4500本とアルファ米6500食分をトラックに積み込み、危機管理課職員2人と島田消防署員1人が、相馬市に向けて出発。翌日、被災地に物資を届けました。

また17日には、災害応援協定を締結している南相馬市に、牧之原市と

共同でブルーシート1500枚を緊急輸送しました。



危機管理部長の激励を受ける職員

賑わい交流拠点「KADODE OIGAWA」起工式

◎内陸フロンティア推進課 ☎36・7392

10月1日に、賑わい交流拠点の建設予定地である竹下で「KADODE OIGAWA」の起工式が執り行われ、関係者約100人が工事の安全を祈願しました。

同施設は「緑茶と農産物の体験型フードパーク」をテーマに、延べ床面積約5200㎡、駐車場約550台の敷地にマルシェやカフェ、子どもの遊び場などを整備。起工式で、大井川農業協同組合の池谷薫代表理事組合長は「農業でこの地域を盛り上げ、次の世代のために残していきたい

たい」とあいさつしました。施設は、10月から工事を開始し、令和2年11月のオープンを予定しています。



神事で安全を祈願する池谷代表理事組合長